

2022年度 大分県軟式野球連盟中津支部

総会議事録

2022年2月12日(土)
学童 14:00 一般 18:30
中津市教育福祉センター

- 1 会長挨拶
- 2 総会次第
 - 1) 2021年度事業結果報告について(別紙大会記録参照)
※承認
 - 2) 2021年度決算(案)について
※承認
 - 3) 2021年度監査報告
※承認
 - 4) 2022年度事業計画(案)
 - ①大会スケジュール表確認(別紙)について
 1. 学童会長杯は豊前の大会と重なったため中津支部のみ
 2. 審判講習会(学童部)開催について(3/5 13:00)
 3. 佐賀中津交流大会の佐賀開催(10/15.16)について
 4. 県大会県北会場(高松C・都市対抗)
 5. 九州アジアリーグについて(ダイハツスタジアム利用)
 6. 西日本大会2部(C級)大分開催
※西日本B予選はコロナ感染状況により
・日程:2月27日～ ・切:2月18日とする。
※以上承認
 - ②2022年度クラス編成
・対象チーム(クラスアップ)なし
※承認
 - ③少年及び学童大会について(別紙)
 1. 6回イニング制(1時間30分)について
 2. ホームベース拡大(一般に合わせる)について
 3. 学童チーム登録条件(校区)について
※以上承認

④県民体育大会のチーム選出

1. 中津市選抜チームとする。
2. 選手、監督、コーチの選出方法について

※以上承認

⑤中学校のクラブ活動について

1. シーズン終了後の3年生を対象とした練習会の開催
2. 土日のクラブ活動及び軟連大会参加の支援について

※以上承認

5) 2022年度予算(案)

1. 参加料及びボール支給の収支について
 - ・参加料 8,000 円(ボール及びロージンはチーム用意)について
 - ・中津支部大会の試合球はケンコーボールとする
2. 中学クラブ活動支援の予算捻出について

※以上承認

6) 役員交代の件

- ・役員名簿参照

※承認

7) その他

- ・公認学童コーチ資格等について
- ・スタジアムのグラウンド改修報告及びベンチ及び通路の清掃(大会当日最終試合チーム)徹底

3 その他報告事項

4 閉 会

	一般	学童	少年(中学)
登 録 料	13,000	13,000	10,000
参 加 料	8,000	8,000	8,000

2021年度決算(案)

収入(明細書添付)

科目	2020年度決算	2021年度予算	2021年度決算 (案)	差額	備考
繰越金	390,201	74,410	74,410	0	
会費(登録料)	494,000	538,000	538,000	0	・一般(27) ・学童(11) ・中学(7)
大会参加料	1,024,000	1,920,000	1,631,000	-289,000	・一般13大会 ・中学3大会 ・学童6大会
雑収入	350,003	350,000	475,002	125,002	・協賛金/大分みらい様、 マレリ九州様、オイレス工業様 ・中津スポーツ協会活動推進費 ・預金利息
計	2,258,204	2,882,410	2,718,412	-163,998	

支出(明細書添付)

科目	2020年度決算	2021年度予算	2021年度決算 (案)	差額	備考
大会運営費	1,177,988	1,700,000	1,370,570	-329,430	・審判代、球場代等 ・試合球、メンバー表 他
負担金	398,700	450,000	443,100	-6,900	・県連登録・体協負担金 ・スポーツ保険 ・オレンジボール
事業費	299,605	300,000	354,963	54,963	・協賛大会メダル、トロフィー ・佐賀中津大会負担金 他
会議費	34,596	20,000	8,580	-11,420	・総会、理事会
旅費	82,000	30,000	41,000	11,000	・県総会、審判講習会 ・代理抽選 等
審判部費	36,404	30,000	33,424	3,424	・審判講習会 ・公認野球規則 他
事務費	57,118	60,000	52,306	-7,694	・事務委託料 ・領収書 他
通信費	46,009	50,000	44,997	-5,003	・NTT(三沢) ・ハガキ、切手代等
雑費	6,054	20,000	11,442	-8,558	・競技者必携 ・ゴミ袋 他
予備費	45,320	222,410	28,820	-193,590	優勝旗三脚、刺繍代
繰越	74,410		329,210		
				0	
計	2,258,204	2,882,410	2,718,412	-163,998	

2022年度予算(案)

収入

科目	2021年度決算(案)	2022年度予算(案)	備考
繰越金	74,410	329,210	
会費(登録料)	538,000	538,000	・一般(27チーム)13,000円 ・中学(7チーム)10,000円 ・学童(11チーム)13,000円
大会参加料	1,631,000	1,400,000	・参加料 8,000円 ・一般13大会/中学3大会/学童6大会
雑収入	475,002	350,000	・各種大会協賛金 ・体育協会活動推進費 ・預金利息 他
計	2,718,412	2,617,210	

支出

科目	2021年度決算(案)	2022年度予算(案)	備考
大会運営費	1,370,570	1,300,000	・審判代 ・球場代 ・メンバー表 ・審判活動費他
負担金	443,100	450,000	・県連登録 ・体協負担金 ・オレンジボール登録
事業費	354,963	400,000	・県体活動費 中学部活動支援 ・後援学童大会メダル、トロフィー ・オレンジボール 他
会議費	8,580	10,000	・総会 ・理事会等
旅費	41,000	50,000	・県主催会議 ・講習会 ・県体等 ・佐賀大会
審判部費	33,424	30,000	・審判講習会 ・飲料 等
事務費	52,306	60,000	・事務委託料 ・三沢コピー機
通信費	44,997	45,000	・三沢電話 ・ハガキ ・切手代等
雑費	11,442	30,000	・慶弔費 ・消耗品費 他
予備費	28,820	242,210	
(繰越)	329,210		
計	0	2,617,210	

大分県軟式野球連盟中津支部 役員名簿

令和3年度—令和4年度

役職名	氏名	所属
顧問	飯田 俊雄	
会長	岸川 信幸	大分県連副会長
副会長	恩塚 泰則	一般部担当
〃	三浦 覚	少年・学童部担当
〃	藤原 一宏	審判部担当
監事	LEGEND(Bクラス)	
理事長	那須 幸人	中津支部長
副理事長		
理事(一般チーム)	中津市役所	
〃	FRONTHER	
〃	メイプル耶馬溪	
〃	MDA	
理事(審判部)	木戸 洋一	審判部長
〃	豊島 康一	審判副部長
〃	田邊 裕純	審判副部長
理事(少年部)	吉村 羊司	中学校
理事(学童部)	金子 長利	沖代クラブ
〃	藤野 英司	
〃	※新任 加藤久幸	鶴居少年野球クラブ
理事(事務局)	榎本 常志	中津市役所OB
事務局長	※新任 金子長利	学童部兼任
事務局	武内 竜一郎	

令和4年度の学童野球新ルールの導入について

1. 導入の目的および適用範囲

学童部競技者の肘肩障害をはじめとする野球障害予防の一環として、2022年シーズンより、全国一律に全国大会・都道府県大会・市区町村大会の全てにおいて、本連盟学童部に加盟、登録するものに対し、下記ルールの導入を行う。

なお、医科学委員会では、スポーツ医学的観点から競技者を守るための有効なルールとして、全8ルールについて、検証を行い今回、下記2つのルールの導入提案を行うが、その他6つのルールについても引き続き検証を実施し、学童部競技者の野球障害予防と野球環境改善のための有効なルールとして導入検討を行う。また、障害予防は、ルール制定と併せて指導者養成も重要な対策と捉えており継続的な教育啓発を行うものとする。

2. 導入ルール

	導入ルール	取り扱い	目的
1)	6イニング制・時間制限（1時間30分）の採用	試合は、6回戦とし、尚且つ、1時間30分の時間制限を設定する。	投手ならびに捕手の投球数（返球数）の減少ならびに時間短縮による健康管理。
2)	ホームベースサイズの拡大	ホームベースは、一般用を使用する。	サイズ拡大による投手の負担軽減

3. 本ルール適用に係る関係規則、取り扱い改訂について

1) 6イニング制・時間制限（1時間30分）の採用

現行	改訂（案）	備考
◆少年部、学童部、女子大会（P38） §1 競技運営に関する注意事項 7（2）第2試合以降は前の試合の <u>4回</u> 終了時まで	7（2）第2試合以降は前の試合の <u>2回</u> 終了時まで	打順表交換対応

<p>§ 2 競技に関する連盟特別規則 (P42)</p> <p>1 正式試合</p> <p>(1) <u>7回戦</u></p> <p>①ゲームは<u>7回戦</u>であるが、暗黒、降雨などで<u>7回</u>までイニングが進まなくとも5回を終了すればゲームは成立する。</p> <p>②健康維持を考慮し、5回終了以降、試合開始後2時間30分を～中略～、新しいイニングに入らない。 「学童部4年生以下」5回戦</p>	<p>1 正式試合</p> <p>(1) <u>6回戦</u></p> <p>①ゲームは<u>6回戦</u>であるが、暗黒、降雨などで<u>6回</u>までイニングが進まなくとも5回を終了すればゲームは成立する。</p> <p><u>②試合開始以降、1時間30分経過後の均等回完了をもってゲームは終了する。</u></p> <p><u>③ゲームは上記①・②で先に到達した方で試合を決する。</u></p> <p>学童部4年生以下の大会は5回戦とする。</p>	<p>7回戦 → 6回戦に訂正</p> <p>時間制限(1時間30分)の取り扱いを追記</p> <p>4年生以下5回戦は現行通り</p>
<p>2 延長戦</p> <p><u>7回</u>を完了し同点の場合、または5回終了時以降、試合開始後2時間30分を経過し同点の場合は、いずれも延長戦は行わず直ちにタイブレーク方式とする。</p>	<p>2 延長戦</p> <p><u>6回</u>を完了し同点の場合、または<u>試合開始後、1時間30分経過後の均等回完了時に</u>同点の場合は、タイブレーク方式で試合を決する。</p>	<p>7回 → 6回に訂正</p> <p>時間制限(1時間30分)の取り扱いを追記</p> <p><u>*6回戦と時間制限(1時間30分)は先に到達した方を採用する。</u></p>
<p>4 特別継続試合 (P43)</p> <p>(1) 暗黒、降雨などで5回以前に中止になった場合、または5回を過ぎ正式試合になって同点で試合が中止の場合は、翌日の第1試合に先立って特別継続試合を行う。</p>	<p>4 特別継続試合 (P43)</p> <p>(1) 暗黒、降雨などで5回以前に中止になった場合、または5回を過ぎ正式試合になって同点で試合が中止、<u>および試合開始後、1時間30分を経過し同点の場合</u>は、翌日の第1試合に先立って特別継続試合を行う。</p>	<p>時間制限(1時間30分)の取り扱いを追記</p>

<p>(2) 5回に満たない場合には、打ち切りとなったところから試合を行うが、5回に達した場合は、コールドゲームが適用される。</p>	<p>(2) 5回に満たない場合には、打ち切りとなったところから試合を行うが、5回に達した場合、および試合開始後、1時間30分を経過した場合は、コールドゲームが適用される。同点の場合は、タイブレーク方式で試合を決する。</p>	<p>時間制限（1時間30分）の取り扱いを追記</p>
<p>8 学童部・少年部の投球数制限について (P44)</p> <p>選手の肘、肩の障害予防として、一人の投手が1日に投球できる数は下記の取り扱いとする。この投球数制限は、選手が安全に安心して健康で野球を楽しむことを目的としている。</p> <p>【学童部】</p> <p>①70球以内（4年生以下60球以内）</p>		<p>現行通り</p> <p>*6回戦制および時間制限（1時間30分）の導入を行うが、投球数制限は、現行通りとする。</p>

10 試合時間の管理について (P45)

- (1) 試合時間は、大会本部が管理し、試合開始時間を通告すること。
- (2) 制限時間に達した時は、審判員はそのことを両チームに通告すること。

【ケース1】

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	計
A	2	3	2	2					9
B	3	2	1						6

[Aがリードの4回表に1時間30分が経過した場合]

※4回裏の攻撃まで行う。(正式試合の5回均等回完了以前に時間制限に到達したため。)

【ケース2】

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	計
A	0	0	2	0	1				3
B	0	0	2	2					4

[Bがリードの5回裏のBの攻撃中に**1時間30分**が経過した場合]

※1時間30分を経過した時点で試合終了となるが、そのときの打者の打撃中にその旨を両チームに通告し、この打者が打撃を完了して試合終了とする。

2) ホームベースサイズの拡大の採用

- ・野球競技場区画線（学童部） バッターボックス、キャッチャースボックス区画線（P17）
本塁区画（ホームベースのサイズ）を一般用のものに変更する。